

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、研究協力機関において新型コロナウイルス（COVID-19）感染による入院患者さんのカルテ情報を使用します。本研究の対象者に該当する可能性がある方で、この研究の内容を詳しく知りたい方や、診療情報等を下記の研究に利用することをご希望されない場合は、末尾に記載しました【お問い合わせ先】までご連絡ください。

診療過程で得られたカルテ情報を提供してもらいます。本研究の対象者に該当する可能性がある方で、この研究の内容を詳しく知りたい方や、診療情報等を下記の研究に利用されることをご希望されない場合は、末尾に記載しました【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

情報の登録が終了し、解析を開始した後に協力取り消しを申し出られた場合は、本研究への協力を取り消すことができなくなります。なお、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受ける上で不利益が生じることはありません。

【研究課題名】

軽症・中等症 COVID-19 感染症患者における入院診療の実態調査および入院後の増悪予測

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院

【研究協力機関】 (匿名化診療データ提供)

今治市医師会市民病院

済生会今治病院

愛媛県立今治病院

市立八幡浜総合病院

【研究責任者】 稲葉 慎二 (地域胸部疾患治療学 助教)

【研究の目的】

研究協力機関に入院した新型コロナウイルス感染患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、実態調査及び入院後の増悪因子を検討することといたしました。本研究により、コロナ陽性患者の増悪予測について新たな知見が得られると

ともに、地域における軽症・中等症新型コロナウイルス感染症入院後の診療に寄与できるものと考えております。

【研究の方法】

(対象となる患者さん) 2020年1月16日から2024年12月31日までの間に今治市医師会市民病院・済生会今治病院・愛媛県立今治病院・市立八幡浜総合病院に入院したCOVID-19感染患者さん

(利用するカルテ情報) 年齢、性別、現病歴、既往歴、家族歴、居住地(市町村)、職業、感染経路、発熱様式、自覚症状、身長、体重、BMI、血圧、心拍数、SpO₂、基礎疾患の有無、各種採血結果、血液ガス所見、各種生理・画像検査結果(心電図、心エコー、胸部X線、CTなど)、内服状況、酸素投与の有無、ステロイド使用の有無、COVID-19に対する薬物療法の有無、入院費用、入院後の増悪による高度医療機関への搬送の有無、後遺症、予後など

【研究について】

この研究では対象となる患者さんのデータは匿名化を行い、匿名化された情報は、CD-Rに記録し、直接手渡しまたは郵送され愛媛大学医学部附属病院で解析を行います。

多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたします。作成した対応表は研究協力機関で鍵付きの棚で厳しく管理保管されており、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者>

愛媛大学医学部附属病院 循環器内科 稲葉 慎二

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院 循環器内科 稲葉慎二

〒791-0295 愛媛県東温市志津川 TEL: 089-960-5303

Homepage: <http://www.m.ehime-u.ac.jp/school/int.med2/>